



2023年10月30日

各位

会社名 リケンテクノス株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 常盤 和明
(コード番号: 4220 東証プライム)
問合せ先 経 理 部 長 高見 亮一
(TEL 03-5297-1650)

2024年3月期 第2四半期業績予想と実績値との差異
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2023年5月1日に公表した2024年3月期第2四半期累計期間(2023年4月1日~2023年9月30日)の連結業績予想及び個別業績予想と本日公表の同期間の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、2024年3月期通期(2023年4月1日~2024年3月31日)の連結業績予想及び個別業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期第2四半期累計期間 業績予想と実績値との差異(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 61,000	百万円 2,900	百万円 3,000	百万円 1,700	円 銭 26.87
今回実績値(B)	61,397	3,621	4,202	2,507	39.62
増減額(B-A)	397	721	1,202	807	
増減率(%)	0.7	24.9	40.1	47.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	59,527	3,498	4,040	2,377	37.64

(2) 個別

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 30,000	百万円 1,500	百万円 1,200	円 銭 18.97
今回実績値(B)	30,005	2,731	2,176	34.40
増減額(B-A)	5	1,231	976	
増減率(%)	0.0	82.1	81.4	

2. 2024年3月期通期業績予想の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 128,000	百万円 7,600	百万円 7,800	百万円 4,500	円 銭 71.14
今回修正予想（B）	128,000	8,400	9,000	5,200	82.14
増減額（B－A）	0	800	1,200	700	
増減率（％）	0	10.5	15.4	15.6	
（ご参考）前期実績 （2023年3月期）	123,497	7,506	7,964	4,557	72.11

(2) 個別

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 62,000	百万円 5,000	百万円 4,100	円 銭 64.81
今回修正予想（B）	62,000	6,200	4,900	77.40
増減額（B－A）	0	1,200	800	
増減率（％）	0	24.0	19.5	
（ご参考）前期実績 （2023年3月期）	57,080	5,332	4,232	66.96

（注）(1)及び(2)における「1株当り当期純利益」については、本日別途公表いたしました「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」に基づく自己株式取得の影響を考慮しておりません。

3. 差異及び業績予想修正の理由

2023年5月1日に公表いたしました2024年3月期業績予想につきましては、わが国経済は、アフターコロナ期へ移行する過程における一部の景気押し上げ効果もあり、緩やかに回復に向かいつつも、世界的なインフレに対する欧米での金融引き締めや長期化するウクライナ情勢、海外経済の減速による輸出の弱含み、資源価格高騰に伴う物価高の影響などによる停滞感が強まること等の先行きの不透明な状況に加え、当社グループの事業活動においては、電力料を含むユーティリティコストの高騰や物流費の値上がりにより、各種コストが上昇し、業績に影響を及ぼすものと想定して策定いたしました。

当第2四半期（累計）の実績につきましては、電力料等の各種コストの上昇を想定よりも抑えることができ、また円安等の効果もあり、各段階利益は当初予想を上回ることとなりました。

通期業績予想につきましても、引き続き先行きの不透明な状況はあるものの、第2四半期までの結果を反映し、各段階利益は当初予想を上回る見込みとなりました。

なお、本日別途公表いたしました「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」に基づく自己株式取得の影響を考慮する必要があることから、2024年3月期期末配当予想については、据え置いております。

上記業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上